

平成27年第2回常陸太田市議会定例会会議録

平成27年6月18日(木)

議事日程(第5号)

平成27年6月18日午前10時開議

- 日程第 1 委員長報告 議案第40号ないし議案第43号
日程第 2 議案第44号 複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事請負契約について
日程第 3 議案第45号 常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員の選任について

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 委員長報告(討論・採決)
日程第 2 議案第44号(提案理由説明・質疑・採決)
日程第 3 議案第45号(提案理由説明・採決)

出席議員

11番	深谷秀峰	議長	10番	菊池伸也	副議長
1番	諏訪一則	議員	2番	井坂孝行	議員
3番	藤田謙二	議員	5番	木村郁郎	議員
6番	深谷涉	議員	8番	平山晶邦	議員
9番	益子慎哉	議員	2番	高星勝幸	議員
13番	成井小太郎	議員	14番	茅根猛	議員
15番	福地正文	議員	16番	川又照雄	議員
17番	後藤守	議員	18番	黒沢義久	議員
19番	高木将	議員	20番	宇野隆子	議員

欠席議員

7番 鈴木二郎 議員

説明のため出席した者

大久保 太一	市長	宮田 達夫	副市長
中原 一博	教育長	植木 宏	総務部長
加瀬 智明	政策企画部長	檜村 浩治	市民生活部長
西野 千里	保健福祉部長	滑川 裕	農政部長
山崎 修一	商工観光部長	生田目 好美	建設部長
斎藤 広美	会計管理者	井坂 光利	上下水道部長

江 幡 正 紀 消 防 長 菊 池 武 教 育 次 長
鈴 木 淳 秘 書 課 長 笹 川 雅 之 総 務 課 長
大和田 隆 監 査 委 員

事務局職員出席者

宇 野 智 明 事 務 局 長 柳 一 行 事 務 局 次 長
鴨志田 智 宏 議 事 係 長

午前10時開議

○深谷秀峰議長 ご報告いたします。

ただいま出席議員は18名であります。

便宜、欠席議員の氏名を申し上げますから、ご了承願います。7番鈴木二郎議員、以上1名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

○深谷秀峰議長 本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりといたします。

日程第1 委員長報告

○深谷秀峰議長 日程第1，委員長報告を行います。

議案第40号から議案第43号まで、以上4件を一括議題として、常任委員会の審査の経過並びに結果について、各常任委員長の報告を求めます。

総務委員長、高星勝幸議員の報告を求めます。高星勝幸委員長。

〔総務委員長 高星勝幸議員 登壇〕

○総務委員長（高星勝幸議員） 皆さん、おはようございます。総務委員会の審査の結果について、お手元に配付してあります報告書の朗読をもって報告させていただきます。平成27年第2回常陸太田市議会定例会において本委員会に付託された事件について、審査の結果を常陸太田市議会会議規則第110条の規定によりご報告をいたします。

事件番号、件名、審査結果の順にご報告をいたします。

議案第41号高規格救急自動車購入契約について、原案可決すべきものと決定。

議案第42号平成27年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）について、原案可決すべきものと決定。

以上、ご報告いたします。議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。

○深谷秀峰議長 次、文教民生委員長、深谷涉議員の報告を求めます。深谷涉委員長。

〔文教民生委員長 深谷涉議員 登壇〕

○文教民生委員長（深谷涉議員） 文教民生委員会の審査の結果について、お手元に配付してあ

ります報告書の朗読をもって報告させていただきます。平成27年第2回常陸太田市議会定例会において本委員会に付託された事件について、審査の結果を常陸太田市議会会議規則第110条の規定によりご報告いたします。

事件番号、件名、審査の結果の順にご報告いたします。

議案第40号常陸太田市介護保険条例の一部改正について、原案可決すべきものと決定。

議案第43号平成27年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第1号）について、原案可決すべきものと決定。

以上、ご報告いたします。議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。

○深谷秀峰議長 以上で委員長報告は終わりました。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 質疑なしと認めます。以上で質疑を終結いたします。

○深谷秀峰議長 これより討論を行います。議案第40号、議案第43号について、討論の通告がありますので発言を許します。

20番宇野隆子議員。

〔20番 宇野隆子議員 登壇〕

○20番（宇野隆子議員） 日本共産党の宇野隆子です。私は、議案第40号常陸太田市介護保険条例の一部改正について、議案第43号平成27年度介護保険特別会計補正予算についての2件について、賛成の討論を行います。

議案第40号及び議案第43号の2つの議案は関連しておりますので、あわせて討論を行います。

介護保険条例の一部改正では、提案理由にありますけれども、介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令が、平成27年度4月10日に公布され、同日から施行されたことに伴っての本条例の一部改正となります。第6期の介護保険料については今年4月から大幅に値上げされました。その中で、「医療介護総合確保推進法」に基づき、低所得者対策として、第1段階の保険料を本則0.5から0.45に0.05引き下げるもので、財源は国、県、市が負担をするものです。

しかし、保険料の大幅引き上げで、低所得者の軽減策をやっても、1号保険料、第1段階の保険料が第5期では年額で2万5,500円、第6期は軽減されて0.45で2万6,000円となり、その結果、軽減措置を行っても500円の値上げとなるわけです。当然、低所得者に対する軽減措置は必要なことでありまして、議案40号及び議案43号には賛成をするものです。

ただ、その軽減措置の財源ですけれども、消費税増税分で充てるのではなく、財源については別の財源を探求していくことを求めて、今回の第1階層の軽減措置については賛成をいたします。

以上で賛成討論を終わります。

○深谷秀峰議長 以上で討論を終結いたします。

○深谷秀峰議長 採決いたします。

お諮りいたします。

議案第40号常陸太田市介護保険条例の一部改正について、議案第41号高規格救急自動車購入契約について、議案第42号平成27年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）について、議案第43号平成27年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第1号）について、以上4件については、委員長報告のとおり、原案可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第40号から議案第43号まで、以上4件については、原案可決することに決しました。

日程第2 議案第44号

○深谷秀峰議長 次、日程第2、議案第44号複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事請負契約についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。副市長。

〔宮田達夫副市長 登壇〕

○宮田達夫副市長 提案者にかわりましてご説明を申し上げます。

追加議案書の1ページをごらん願います。

議案第44号は、複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事請負契約についてでございます。

去る6月9日付で総合評価方式による一般競争入札に付した複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事につきましては、下記により請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定に基づき、議会の議決を求めるものでございます。

3の契約の金額は5億8,266万円。4の契約の相手方は、株式会社岡部工務店と本市小目町の株式会社梅原工務店による岡部・梅原特定建設工事共同企業体で、代表者は日立市多賀町2丁目10番7号の株式会社岡部工務店、代表取締役岡部英明でございます。

2ページをお開き願います。工事の概要でございます。建築場所は常陸太田市下河合町1023番地の1ほか、構造は鉄骨づくり平屋建て、床面積は1,814.17平方メートルでございます。

その他でございますけれども、今回の建築工事は電気設備、機械設備もあわせて一括発注としております。

主要な施設はごらんのとおりでございます。3ページ以降に、配置図、平面図、立面図を、最後のページに、総合評価方式に関する評価調書を添付してございますので、後ほどごらんおき願います。

なお、今回は総合評価方式による一般競争入札を実施したため、審査に所定の日数を要したこと、また落札率が83.18%と調査基準価格を下回った入札、いわゆる低入札となりましたことから、6月の12日に建設工事等審査委員会を開催しまして、工事内容につきまして審査を行い

落札者を決定いたしましたことから、本日の提案となっております。

私のほうからは以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○深谷秀峰議長 説明は終わりました。

これより質疑を行います。通告がありますので発言を許します。20番宇野隆子議員。

〔20番 宇野隆子議員 質問者席へ〕

○20番（宇野隆子議員） 日本共産党の宇野隆子です。議案第44号複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事請負契約について質疑を行います。

先ほど、副市長から議案についての説明がありました。私の質疑に対する通告ですけれども、15日に行っておりまして、ただいま説明を受けました内容と私の質問項目が少し重複する部分があるかと思っておりますけれども、通告に従いまして改めて質疑を行ってまいりたいと思っております。

まず、1点目ですけれども、議案の配付がおくれた理由についてということで上げました。5月の全協で部長から、6月9日に入札を行うと、これは予定どおり行われたわけですが、手続等で配付が11日になると報告を受けておりましたけれども、その予定日よりもおくれた理由について伺います。

2点目ですけれども、入札をかけた範囲、隣接及び隣々接と伺っておりますけれども、その理由について伺います。

3点目は、2点目とも関連してまいりますけれども、入札をかけた範囲の代表構成員、それと構成員となる事業者数について伺います。

4点目、落札率、先ほどもご説明の中にありました83.18%、これについて伺います。特に3.11大震災後、建築工事において資材及び人件費が上がっているということで、100%近い落札率がこぞずっと続いていたわけですけれども、今回の入札結果、落札率をどのように見ているのか。まず、この4点についてお伺いをいたします。

○深谷秀峰議長 答弁を求めます。総務部長。

○植木宏総務部長 4点のご質問にお答えをいたします。

1点目の議案の配付が6月15日となりました理由でございますが、入札の結果、調査基準価格を下回る価格での入札、いわゆる低入札となりましたことから、市の低入札価格調査制度実施要項に基づきまして、入札価格で契約の内容に適合した履行がされるかどうかの調査を行いました。この調査の結果を建設工事等審査委員会におきまして審査をするため、これらの日数を要したものでございます。

2点目の入札の資格要件の理由でございますが、今回の工事は、予定価格が税抜きで6億4,862万円の大型工事となりますことから、大手の総合建設業者と地元業者の2者による共同企業体、いわゆるJVを条件といたしまして、JVを代表とする構成員を県内の水戸市以北に本店または営業所を有する事業者としたところでございます。

次に、3点目のJV構成員の資格要件に該当いたします事業者数でございますけれども、代表構成員は43者でございます。また、構成員となります市内の事業者でございますが21者でござ

ざいます。

4点目の落札率でございますが、入札資格要件につきましてJVの代表構成員の地域要件を、先ほどご説明いたしましたように水戸市以北の本店、営業所を有する事業者に拡大いたしましたことによりまして、大手の総合建設事業者も参加できる条件設定となりましたため、これに伴う競争の結果であると考えているところでございます。

○深谷秀峰議長 宇野議員。

○20番（宇野隆子議員） 2回目の質問を行います。

1点目の配付が非常におくれたということで、十分に議会でも審議する時間が確保できなかった。そういう部分では議会軽視にもつながっていきますので、今後十分留意していただきたいと思えます。

そこで、1点目と4点目、関連もしてまいりますけれども、先ほど、低入札での応札で、設計図書に基づく中身できちんと仕事が行われるのかどうかということで、審査会にかけられたというお話がありました。今回、総合評価方式で建築では初めて取り入れられたわけですがけれども、低入札価格、調査基準価格ですけれども、資料をいただきまして、大変細かい資料で拡大してきたんですけれども、5億5,132万円ということで85%になります。

今回の岡部・梅原特定建設工事共同企業体は5億3,950万円ということでありまして、落札率は83.18%。この調査基準価格と岡部・梅原特定建設工事JVですけれども、価格が1,082万円で、落札率が低いわけですから、調査基準価格よりも1,082万円下回っているわけです。そういう部分では、今後きちんと設計図書に基づいて業務が行われていくことが大事だと思うんですけれども、安全審査会で調査した結果、現場管理費は幾らになったのかを伺いたいと思えます。

それから、1点目と4点目について、工事管理について伺いたいと思えます。建築場所が下河合町ということで、広い田んぼに囲まれている大変脆弱な土地に建設していくわけです。深さがこれまでも懸念されておりましたけれども、深さ42メートルと……。

失礼いたしました。「脆弱」と言いましたけれども、「軟弱」ということで訂正いたします。

深さ42メートル、岩盤までですね、くいを30本ほど打つという説明を受けております。今後、管理業務委託についてはこれから発注ということになるわけですがけれども、設計図書との照合、確保、検査関係及び品質管理、こうしたチェックをどのように進めていくのか、このことについて伺いたいと思えます。当然しっかりやってくれるということだと思いますけれども、その辺のお答えをいただければと思えます。

○深谷秀峰議長 宇野議員、マイクのスイッチを切ってください。

○20番（宇野隆子議員） はい。失礼いたしました。

○深谷秀峰議長 答弁を求めます。総務部長。

○植木宏総務部長 まず、現場管理費でございますけれども、1,847万4,000円でございます。

次に、工事の管理のお尋ねかと思えますけれども、これにつきましては、工事の施工管理に当

たりまして市の建築担当の職員を監督員として任命し、実施することになりますけれども、今回は大規模な工事でございますので、より厳密に工程管理や品質の確保などを図る必要があるので、市の監督員とあわせて、民間の設計コンサルにも委託をしまして管理業務を実施し、適正に工事を進めてまいりたいと考えております。

○深谷秀峰議長 宇野議員。

○20番（宇野隆子議員） 3回目の質問をいたします。

現場管理費、今金額を出していただきましたけれども、これは何%になるのか伺いたいと思います。

ちょっと前に戻りますけれども、低入札で落札されたわけですが、4者入札に参加いたしまして、そのうちの前田・小池特定建設工事共同企業体は予定価格よりもオーバーしているということで無効になりまして、実質3者ということになりますけれども、この3者で落札率を見ますと、先ほど岡部・梅原JVは83.18%ということで説明がありました。その次に上げられるのが鈴縫・大木JV87.88%、もう一者が秋山工務店・秋山建設ですが、6億4,250万円ということで、落札率を見ますと99.06%ということになります。

私はこれを見まして、3者のうちで一番低いJVと一番高いところで非常に大きな開きがあるわけです。金額にしますと1億300万円ということなんですけれども、先ほど低入札で審査会でも調査をして、大丈夫だという結果が出されたわけですが、こういうふうになぜ開きが1億円以上も出てきているのか、非常にそこが気になったわけです。そのあたりはどのように見ておられるのか、その点について伺いたいと思います。

工事管理につきましては、内容はよくわかりました。よろしく管理をしっかりとやっていただきたい、このことをお願いしたいと思います。

では、2点についてご答弁をお願いいたします。

○深谷秀峰議長 答弁を求めます。総務部長。

○植木宏総務部長 初めに、現場管理費の設計に対する率でございますけれども、36%でございます。

次に、今回の入札の結果で大きな開きがあったことについてでございますけれども、1回目のご答弁でも申し上げましたように、今回JVの構成員の地域要件を広げてございます。この内容については、特に従来ですと本店を要件といたしましたけれども、事業者の営業所についても範囲に含めたことによって、先ほどお答えをいたしましたように対象となる事業者が増えてございます。こういう中で競争が働き、その結果であると考えてございます。

○深谷秀峰議長 以上で質疑を終結いたします。

○深谷秀峰議長 これより討論を行います。

討論の通告がありませんので、これにて討論を終結いたします。

○深谷秀峰議長 お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第44号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第44号については、委員会の付託を省略することに決しました。

○深谷秀峰議長 採決いたします。

お諮りいたします。

議案第44号複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事請負契約については、原案可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第44号については、原案可決することに決しました。

日程第3 議案第45号

○深谷秀峰議長 次、日程第3、議案第45号常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。市長。

〔大久保太一市長 登壇〕

○大久保太一市長 追加議案の議案第45号常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員の選任についてご提案申し上げます。

次の者を常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員に選任したいので、地方公務員法第9条の2第2項の規定によりまして、議会の同意を求めるものでございます。平成27年6月18日提出、市長名でございます。

記といたしまして、氏名は川崎喜包氏。住所は常陸太田市磯部町581番地。生年月日は昭和15年12月23日でございます。

提案の理由につきましては、常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員川崎喜包氏が、平成27年6月30日をもって任期満了となりますので、その後任委員を選任するためにご提案申し上げます。

なお、参考資料といたしまして川崎喜包氏の略歴を添付してございますが、ごらんいただきますように、当市の公平委員会委員を歴任されておまして、このたびも再任となるものでございます。

以上、よろしく願いいたします。

○深谷秀峰議長 説明は終わりました。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 質疑なしと認めます。以上で質疑を終結いたします。

○深谷秀峰議長 これより討論を行います。

討論の通告がありませんので、これにて討論を終結いたします。

○深谷秀峰議長 採決いたします。

お諮りいたします。

議案第45号常陸太田市及び一部事務組合公平委員会委員の選任については、原案同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○深谷秀峰議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第45号については、原案同意することに決しました。

○深谷秀峰議長 以上をもって、今期定例会の議事は全て議了いたしました。

閉会に先立ち、市長のご挨拶を願います。市長。

〔大久保太一市長 登壇〕

○大久保太一市長 今定例会につきましては、6月5日から本日まで14日間の会期でございました。その間、専決処分の報告、平成26年度繰越明許費等の繰越計算書の報告、条例の一部改正、平成27年度補正予算、さらに追加提案をいたしました複合型交流拠点施設「道の駅」建設工事の請負契約及び人事案件、合わせまして12件につきましては、原案のとおり承認、可決、同意を賜りましてまことにありがとうございました。

議員の皆様のご慎重で熱心なご審議に対しまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。また、審議の過程でいただきましたご意見、ご提言につきましては、それぞれの趣旨を十分に配慮してまいりたいと考えております。

申しおくれましたが、本日、会議が開かれる前に表彰状の伝達が行われました。長年の議員活動のご功績によりまして、今回表彰されました7名の議員の方々のこれまでの活動に敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げる次第でございます。引き続き当市の自治発展のためにご活躍をご祈念申し上げます。

最後になりますが、間もなく7月に入ります。夏本番を迎えるところでございます。議員の皆様にはご自愛をいただきまして、市政の円滑な運営のために、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

○深谷秀峰議長 今期定例会は、6月5日から本日まで14日間、議員各位には、本会議、委員会を通し慎重なご審議を賜り、議事運営にご協力くださいましたことを心から感謝申し上げます。

以上をもって、平成27年第2回常陸太田市議会定例会を閉会いたします。

午前10時33分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

副 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員